

対象：博士課程前期課程(修士)学生、博士課程後期課程学生

博士のキャリアを考える ～研究の先の「未来」

● 昨年の参加者の声



- ・院卒の多様なキャリア選択について知ることができた。(文、博士前期)
- ・身近で博士号をもっているのは大学の先生ぐらいなので、それ以外の人から話を聞いたのがよかった。(理、博士後期)
- ・特に企業に進むとした場合に、博士だからこそ求められることが何であるかを知ることができ、また博士だからといって、研究にこだわらなくても大丈夫だと知れたのがよかったです。(工、博士後期)
- ・学位取得後の進路について、今回の話をきき、前向きな気持ちになれた。(農、博士後期)
- ・大学院進学をすれば、選択肢の範囲は狭くなってしまおうばかり思っていたので、個性的な仕事に就ける可能性もあると知って、わくわくしました。「研究していた人間は社会で使えない」というイメージが払拭されました。(発達、博士前期)
- ・今、自分に必要な視点が得られました。自分で自分の特徴や得意な部分などを挙げることができなければ先に進むのは難しい…しかし、その土台の部分がきちんと出来上がっていれば、様々な方向に進むことができるのだと、先が明るくなりました。情報収集・相談・分析をたくさん行って、自分が求める世界を考えていきたいと思いました。(発達、博士前期)

【内容】 講師： テンプスタッフ株式会社 関さと子氏 (博士(理学))

- ①キャリアの多様性を理解する。②自分の可能性に目を向け、選択肢を考える。
- ③やるべきことを把握し、大学院生活をデザインする。

日時

2013年 **4月8日(月)**
10:30～12:00
13:00～14:30

※2回とも内容は同じです ※予約不要

場所

瀧川記念学術交流会館



阪急六甲駅、JR六甲道駅、阪神御影駅から市バス36系統で「神大文・理・農学部前」下車。